

千葉県総合計画 「次世代への飛躍 輝け！」 ちば元気プラン」を策定

千葉県では、人口減少・少子高齢化などの課題に対応すると共に、さまざまなチャンスを生かし、次世代が誇れるような光り輝く千葉へ更に飛躍するため、平成32年度を目標年度とする新たな総合計画を策定しました。

計画の構成・期間

県の総合計画は、「基本構想編」と「実施計画編」で構成されています。「基本構想編」は、基本理念と、その実現に向けた基本目標や県づくりの方向性をまとめるもので、当初計画策定時の平成22年度から平成32年度までを目標年度としています。

	【計画期間】		
基本構想編	平成22～32年度		
	輝け！ ちば元気プラン	新 輝け！ ちば元気プラン	次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン
実施計画編	平成22～24年度	平成25～28年度	平成29～32年度

千葉県が目指す姿（基本構想編）

○基本理念

千葉は元気の発信源。首都圏、そして日本をリードし、県民が「くらし満足度日本一」を感じ、誇れる千葉を実現します。

※「くらし満足度日本一」とは、福祉、子育て、教育、観光、まちづくりなどの各分野で、日本一を目指す県政運営を行うことで、県民の皆さんが「千葉県が一番暮らしやすい」と感じ、「千葉で生まれて良かった」「住んで良かった」「働けて良かった」と誇りに思える千葉県を実現していく、という理念です。

○基本目標

I 安全で豊かなくらしの実現
II 千葉の未来を担う子どもの育成
III 経済の活性化と交流基盤の整備
具体的な数値目標としては、県内にずっと住み続けたい県民の割合が平成32年度において

重点的な施策・取組（実施計画編）

12の分野、37の施策項目、177の主な取組、871の具体的な事業をまとめています。また、「次世代につながる輝くちばへのチャレンジ」として、各施策等の実施に当たっては、将来を見据えた「急激な人口減少・少子化への歯止め」「超高齢社会への対応」「交流基盤・ネットワークの整備・活用」「国内外への魅力発信」の4つの視点に留意することで、県民みんなの活躍につなげます。

○12の政策分野

- I 安全で豊かなくらしの実現
 - ① 自助・共助・公助が連携した防災先進県づくり
 - ② くらしの安全・安心を実感できる社会づくり
 - ③ 健やかで生き生きと自分らしく暮らせる社会づくり
 - ④ 文化とスポーツで輝く社会づくり
 - ⑤ みんなで守り育てる環境づくり



地域の安全を守る防犯ボックス



アウトラインマラソン



県ジョブサポートセンターでの就労相談



県が開発したイチゴの新品種「バーベリー」



ちば保育士・保育所支援センター

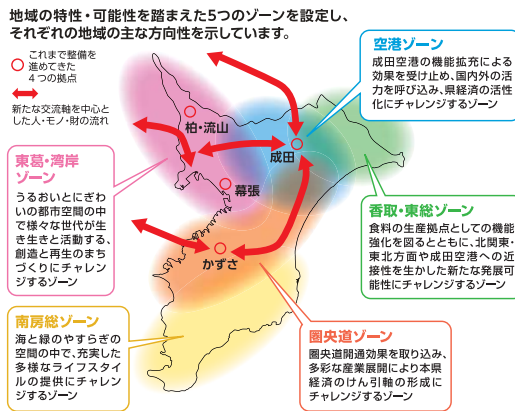


保育園で元気に遊ぶ子どもたち（千葉市・今井保育園）

- II 千葉の未来を担う子どもの育成
 - ① 子どもと子育て世代への強力サポート体制づくり
 - ② 世界に通じ未来を支える人づくり

- III 経済の活性化と交流基盤の整備
 - ① 国内外の多くの人々が集う魅力ある県づくり
 - ② 挑戦し続ける産業づくり
 - ③ 経済の活性化を支える人づくり
 - ④ 豊かな生活を支える食と緑づくり
 - ⑤ 活力ある県土の基盤づくり

85%を超えることを目指します。
（参考）H21 77・7%、H24 78・1%、H28 80・6%）
○県づくりの方向性
5つのゾーンごとに、次の3つの視点を重視し、地域の主な方向性を示しました。（左図）
視点① 特性・強みを生かした地域づくり
視点② 連携・協働による地域づくり
視点③ 拠点の成熟と広域的な道路ネットワークを生かした地域づくり
この方向性を多くの方々と共有するとともに、県と市町村が適切な役割分担の下で緊密に連携し、多様な主体との協働による地域の強みを最大限に発揮させる地域づくりを促進します。



小学校での英語活動

この他、計画の推進に当たり、県民の皆様と共有し、力を合わせて実現を目指すべき62の社会目標を掲げています。今後とも、県民の皆様、市町村の皆様などと協力しながら、様々な施策の推進に取り組んで参ります。

※具体的な目標や計画の全文は、ホームページに掲載しています。



http://chiba-genkiplan.jp

CHIBA 次世代への飛躍 輝け! ちば元気プラン 千葉県総合計画